

# 令和7年度 自己評価および学校関係者評価書

令和8年2月18日  
函館市立本通小学校

## 1 本年度の重点教育目標

元気あふれる 本通の子  
～笑顔で挨拶、心で返事、元気100%～

## 2 本年度の取組の重点

- 子ども・教師・保護者・地域の安心安全のもとで誰一人取り残さない教育活動を展開する。
- ・元気な子どもになる学習活動
  - ・元気な心を育む生徒指導
  - ・元気な子どもを支える元気な先生（チーム本通として）
  - ・元気な子ども・学校を見守り、支えるPTA・学校運営協議会

## 3 自己評価結果に対する学校関係者評価

分野	評価項目	自己評価結果		学校関係者評価		
		達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善の方策の評価	主な意見（改善策など）
(1) しっかり考えて、元気に学習する子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的・基本的な学習の確実な定着が図られたか。</li> <li>・達成感のある授業の展開ができたか。</li> <li>・多様な学びの場の保障ができたか。</li> </ul>	a	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT等の効果的な活用により個別最適な学習や主体的協働的な学習による基礎的・基本的な学びの充実を図る。</li> <li>・「主体的・対話的で深い学び」の充実のための、校内研修の活性化を図る。</li> <li>・教科横断的な視点での教育課程の評価と改善の充実を図る。</li> </ul>	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども一人一人授業の理解度は違うので、カリキュラムをこなしつつ理解の追いついていない児童の取りこぼしの無いように今後もよろしく願います。</li> </ul>
(2) 自律心を持ち元気に生活する子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな心を育む学年・学級経営の推進できたか。</li> <li>・道徳教育・特別支援教育の充実が図られたか。</li> <li>・自律を促す特別活動が展開されたか。</li> </ul>	b	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支持的風土の醸成された学級経営を土台に所属感を高め、児童の自己理解力の向上を促す。</li> <li>・「自主・自律」の観点を重点に、道徳教育、特別支援教育の充実を図る。</li> <li>・外部人材の積極的な活用を図る。</li> <li>・目標を明確にした特別活動の展開とキャリアパスポートを活用した振り返りを行う。</li> </ul>	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各教室をまわって児童、先生が緊張することなく伸び伸びと授業を受けていたのを見て、学校の重点教育目標「元気あふれる本通の子」の通りで大変良いと感じました。</li> </ul>
(3) 規律を守り、元気に生活する子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習規律の徹底が図られたか。</li> <li>・学校の内外生活のきまりの徹底が図られたか。</li> <li>・安全・防災教育等の充実できたか。</li> </ul>	a	<ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返りの場を年間計画に位置づけ指導の徹底を図る。</li> <li>・自らの安全を守るための指導とその徹底を図る。</li> <li>・外部人材を活用した指導の充実を図る。</li> </ul>	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続きのご指導よろしく願います。</li> </ul>
(4) 健康と体力を元気に生活する子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育の授業の充実と運動機会の確保が図られたか。</li> <li>・健康教育の充実が図られたか。</li> <li>・基本的生活習慣の周知徹底がなされたか。</li> </ul>	a	<ul style="list-style-type: none"> <li>・縄跳びチャレンジなどの運動機会の充実を図る。</li> <li>・性に関する指導、がん教育、思春期教室、薬物乱用防止教室等の外部人材の活用を継続する。</li> <li>・学校通信、ホームページ等を活用した保護者への働きかけを強化する。</li> </ul>	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HP（ホームページ）の作成、更新ありがとうございます。</li> </ul>
(5) 地域とともにある子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CSの推進と保護者・地域との連携が図られたか。</li> </ul>	b	<ul style="list-style-type: none"> <li>PTA活動との連携・運動をさらに強め、人材を掘り起こし、本校ならではの特色ある活動を推進する。</li> </ul>	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こども園と小学校との連携をさらに具体化させていきたい。</li> <li>・例えば町会の人材バンク設置など検討</li> <li>・焦らず進めてほしい。</li> </ul>
(6) 働き方改革への取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間外在校等時間の縮減に向けた業務の効率化、業務改善ができたか。</li> </ul>	a	<ul style="list-style-type: none"> <li>集金業務の効率化の確実な実施と教員業務支援員の効果的な活用など、着実な推進を図る。</li> </ul>	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間外勤務の縮減はとても大変だと思いますがよろしく願います。</li> </ul>

### ■ 自己評価達成状況

a	ほぼ達成できた（8割以上）
b	概ね達成できた（6割以上）
c	十分ではない（4割以上）
d	達成できなかった（4割未満）

### ■ 自己評価の適切さ及び改善の方策の適切さにかかる評価

A	自己評価及び改善策は適切であり、取組を進めるべきである。
B	自己評価及び改善策は適切であるが、若干の修正は必要である。
C	自己評価及び改善策の方向性はよいが、若干の修正が必要である。
D	自己評価及び改善策を再度検討する必要がある。